

異文化コミュニケーションCF 開催報告

8/16（木）に、第7回の異文化コミュニケーションCFを開催しました。
講師には、佛教大学社会福祉学部の植田章先生がお越し下さり、
「生活をみて、臨床を考える」をテーマにお話しいただきました。
参加は（盆休ではありませんでしたが）26名でした。

演題にとらわれず、ご自身の研究領域（知的障害者の生活支援）のこと、
また、関わられている社会福祉法人の事業活動の事などもお話されましたが、

保険方式の強化や「買う社会保障・福祉」が強調される中で、
利用者・患者と福祉・医療提供者との関係が変わっていき
以前のような相互の信頼関係が結ばれにくくなっていることの難しさ、
その点で提供者側に「甘え」が許されなくなっていること、
一方で、福祉の提供者側が自分たちの事業・仕事を通じて、
その地域の人権意識を変えたり、高めたりすることもあるとのお話もあり、
私たちの事業がどうか、どうあるべきかを振り返り、考え直す
きっかけ・視点を与えてもらえたように思います。

主催；異文化コミュニケーションCF運営委員会